

グループホーム
(認知症対応型共同生活介護)
小規模多機能型居宅介護
http://sinai.jp

すがの
親愛ホーム
親愛の家

見学希望の方送迎いたします。お気軽にお問合せ下さい。

市川市菅野 5-2-12
東京歯科大学市川病院そば

047-712-5115

親愛ケアサービス株式会社 市川市南大野 1-28-14

不登校を経験した人
たちのための高校です

面接試験だけです
卒業したいという意欲を見ます

たちはな
橘 学院高等部

入学についてご相談したい方はご連絡ください
電話:047-324-2889

〒272-0021 市川市八幡 3-3-2 J 403
グランドターミナルタワー本八幡
JR本八幡駅・京成八幡駅・都営本八幡駅
徒歩1分

市では経費削減のため有料広告を掲載しています。なお広告内容に関する切の責任は広告主に帰属します。詳しくは広告主にお問い合わせください。

こんな
お困りごと
は!!

草取り 植木の手入れ
屋内外の清掃 事務・パソコン入力等
毛筆の宛名書き などなど

公益社団法人
市川市シルバー人材センター
へご相談ください

市川市平田 1-20-17
047-326-7000

難解な雨漏りを一発解決
雨漏り検査!
特殊検査液で漏水原因をピンポイント説明
修繕費の無駄はカット
壁、天井のみを見つければ、こー簡単!!

Tel 03-5876-5801

信頼と実績の
株式会社サーベ
見積り無料
検査・修繕

〒125-0054
東京都葛飾区高砂 8-21-1

在宅医療を利用して 住み慣れた地域で自分らしく

近年、著しく高齢化が進む中、特に都市部において今後急速に75歳以上の人口が増えることが予測されています。国の調査では終末期の療養場所について60%以上の人が「自宅で療養したい」と望んでいます。現在市では、住み慣れた地域で最期まで自分らしく暮らせるよう在宅医療の取り組みを進めています。

☎712-8521地域支えあい課

在宅医療ってなに

自宅などの生活の場に、医師や看護師などが定期的に訪問し、診療や治療、処置などの医療行為を行うのが「在宅医療」です。通院が大変なときや、退院しても継続的な医療が必要なときに、定期的に医師が診察を行うものです。看護師や介護士も訪問しいろいろな介護サービスと合わせて利用することで、自宅でも安心して穏やかな療養生活を送ることができます。



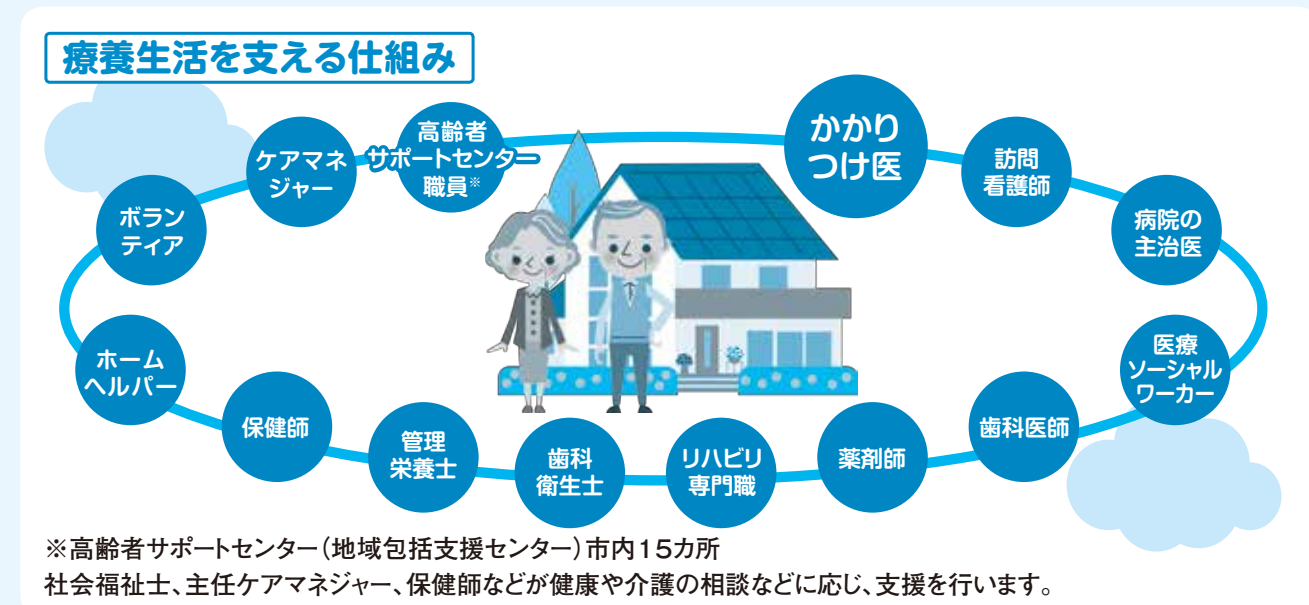
療養生活を支える仕組み

かかりつけ医を持ちましょう

在宅医療は、通院することが難しい患者に実施するものです。そのため、普段から何でも気軽に相談できるかかりつけ医を持ち、通院が大変になったときには在宅医療の開始についてかかりつけ医に相談してみましょう。

専門職が連携します

かかりつけ医は、患者の状況から専門職による訪問看護などの医療サービスを紹介します。また、介護サービスは、かかりつけ医に相談のうえ地域の高齢者サポートセンターへ介護保険の申請をし、認定されると、支援を受けることができます。地域の医療や介護の専門職が連携し、本人や家族が、安心できる療養生活を支えます。



市では医師会をはじめ歯科医師会、薬剤師会などとの連携を図り、更なる在宅医療の体制を整えていくために、医療や介護の専門職によるグループワークなどの研修会や情報共有のしくみ作りを行っています。また、市民には、地域の医師や医療の専門職によるセミナーや講演会を行うなど在宅医療の普及・啓発に努めています。

在宅医療の体制はどうなっているの

退院支援

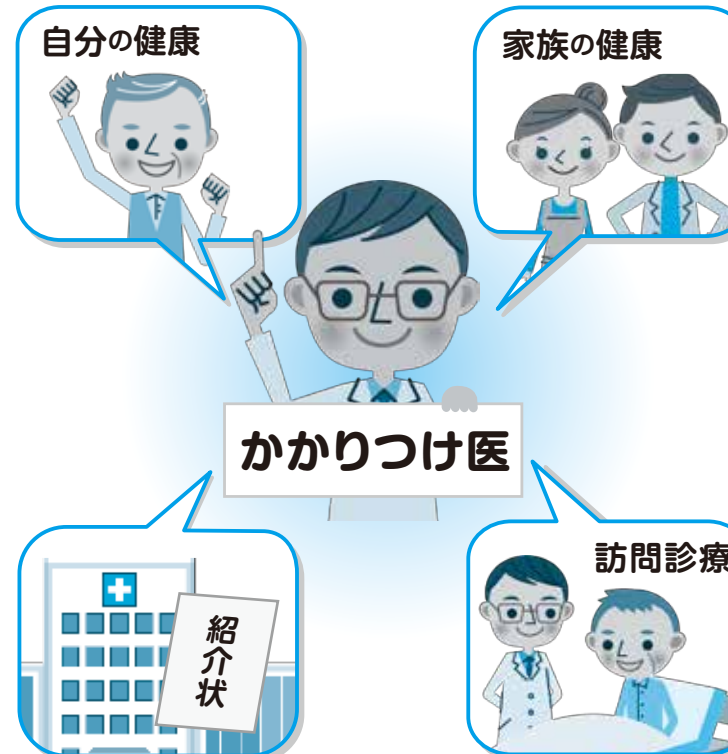
退院後の生活に不安を感じたら、病院の地域医療連携室(病院により名称が異なります)を訪ね、退院の準備を相談しましょう。今後の生活については、本人、家族、医療関係者で話し合い、自宅での医療についてはかかりつけ医が、生活についてはケアマネジャーなどが相談にのります。

日常の療養支援

患者の疾患、重症度に応じた医療を行うため、医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師などが協働し、定期的な診察や経過観察など、継続的な医療を提供しています。在宅医療は、医療保険が利用できます。一般的には、在宅医療にかかる費用は入院医療費よりも安くなると言われています。

急変時の対応

定期的な訪問診療により急変時の予測がつくことがありますので、日頃から、かかりつけ医に緊急時の連絡方法を確認しておきましょう。検査や入院治療が必要な場合は、病院などを紹介してもらえます。



患者インタビュー

在宅医療・介護サービスの利用で安心の生活

大和田在住 工藤 達之郎さん

市内の病院に入院していましたが、症状が安定したため、家族と相談し、ここ1年半ほど在宅医療を利用しています。住み慣れた自宅で自分のペースで生活できるところが気に入っています。体調のことで困ったときでも、すぐに連絡し対応してもらえるようになっています。市の在宅介護サービスを受け、日常生活でもケアマネジャーがヘルパーや訪問歯科なども手配してくれるので日々安心して暮らしています。



医療者インタビュー

在宅医療を通じ患者の人生に寄り添いたい

おおわだ 佐多クリニック 佐多 謙医師

訪問診療を始めたのは、開業し、介護保険制度が始まった平成12年ごろからです。現在、多くの患者さんに訪問診療を行っています。訪問診療は、家で療養している患者さんが主体です。患者さんの生活に関わることで、一人ひとりの人生に寄り添えればと感じています。定期的な訪問の他、緊急時の往診や連絡体制も整備しています。高齢社会においては、ますます在宅医療の役割が増していくと思います。



秋にイベントを開催

在宅医療を考えるきっかけになるイベント「シルバーライフ・デザインフェスタ 在宅医療の現場から」を秋ごろに予定しています。医師、歯科医師、薬剤師などが、在宅医療の実情についてのミニ講話などを行います。詳細は今後の広報いちかわでお知らせします。